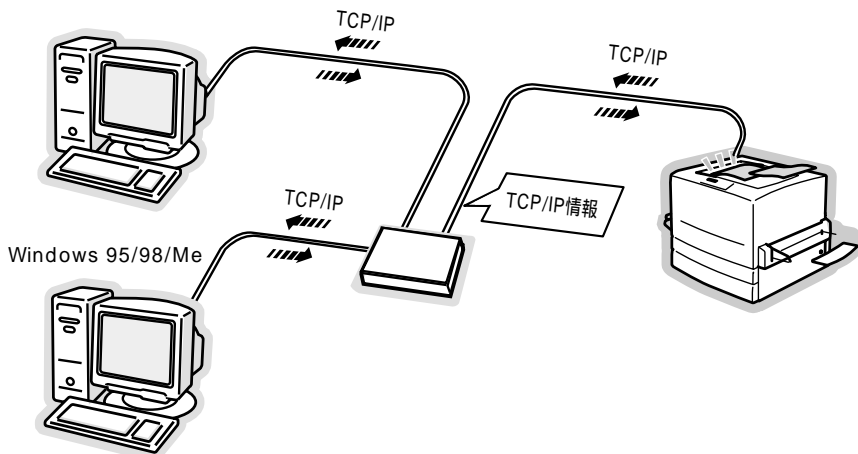


簡単セットアップガイド for Windows 95/98/Me

本書では、Windows 95/98/Meを搭載したコンピュータから、本I/Fカードを装着したプリンタに印刷するためのセットアップ手順を説明しています。印刷プロトコルは、インターネットで使用されるTCP/IPを使用します。

以下の場合、本書ではなく、取扱説明書（PDFマニュアル）をご覧ください。

- Macintoshから印刷する場合
- Windows NT4.0/2000から印刷する場合
- Windows 95/98/MeからTCP/IP以外のプロトコルを使用して印刷する場合



セットアップの流れ	2ページ
コンピュータのTCP/IP設定	4ページ
I/Fカードの取り付けと設定	6ページ
印刷するコンピュータでの準備	12ページ
ネットワーク共有に必要な環境と基礎知識	18ページ
困ったときは	21ページ

取扱説明書の種類と使い方

本製品には、次の取扱説明書が付属しています。

はじめにお読みください



同梱物のご案内と PDF マニュアルの開き方について説明しています。

簡単セットアップガイド<本書>



本書では、Windows 95/98/Me を搭載したコンピュータから、本 I/F カードを装着したプリンタに印刷するためのセットアップ手順を説明しています。印刷プロトコル(ネットワークの通信規約)は、インターネットで使用される TCP/IP (ティーシーピーアイビー) を使用します。

次の場合は、本書ではなく、取扱説明書(PDF マニュアル)をご覧ください。

- Macintosh から印刷する場合
- Windows NT4.0/2000 から印刷する場合
- Windows から TCP/IP 以外のプロトコルを使用して印刷する場合

取扱説明書 (PDF マニュアル)



本 I/F カードが対応しているすべての OS 環境下で、本 I/F カードを装着したプリンタに印刷するためのセットアップ手順を説明しています。簡単セットアップガイドの説明がご利用の環境に適合しない場合は、ご利用の環境に応じて取扱説明書中の該当する章をお読みください。

取扱説明書は、添付 CD-ROM に PDF の形式で収録されています。PDF を見るためには、Adobe Acrobat Reader が必要です。詳しくは、別冊の「はじめにお読みください」をご覧ください。

本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと(操作)を示しています。



補足説明や、知っておいていただきたいことを記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Meと表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows Meを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows 95/98/Me」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

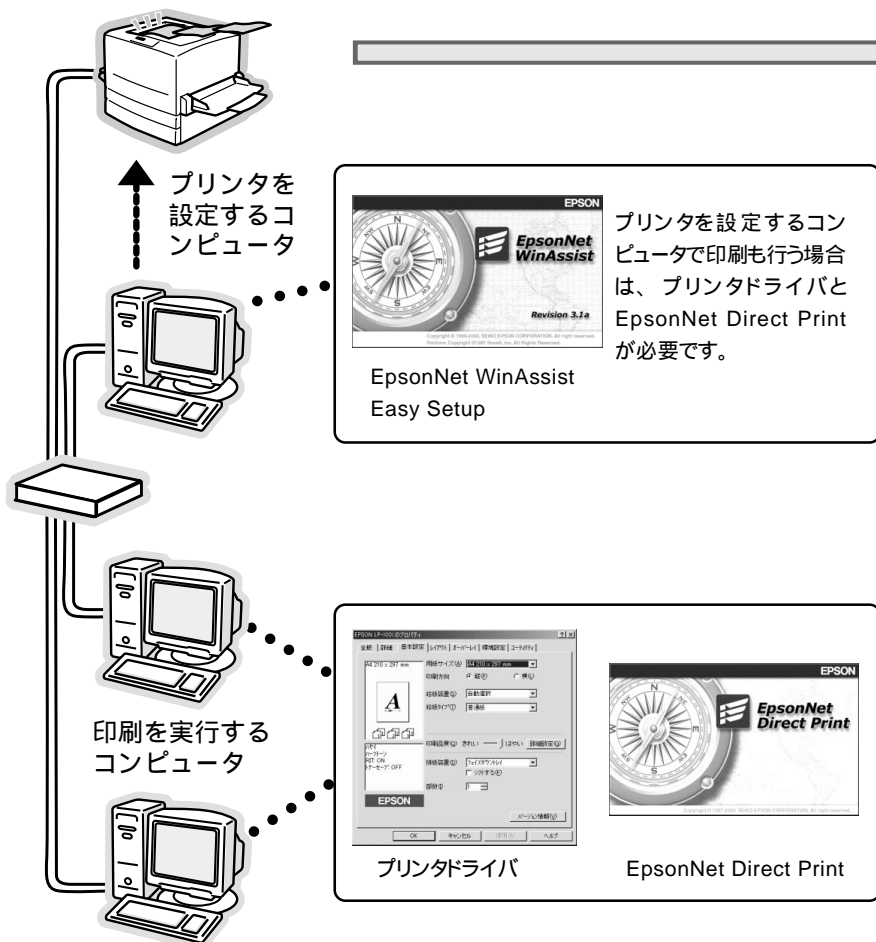
画面について

本書に掲載しているWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98の画面を使用しています。

セットアップの流れ

プリンタをネットワーク共有するには、プリンタを利用するコンピュータに、ネットワークプロトコル・プリンタドライバ・ユーティリティをインストールして設定する必要があります。

以下に示す図では、各コンピュータのOSごとに必要なソフトウェアや作業の流れを示します。これから行う、作業の整理にお役立てください。



ポイント

以下のページで、プリンタのネットワーク共有に必要な環境や、ネットワークの基礎知識を説明していますので参考にしてください。

📖 本書「ネットワーク共有に必要な環境と基礎知識」18ページ

1 共有するプリンタの準備

プリンタ本体のセットアップを完了します。
プリンタ本体に付属の取扱説明書に従ってセットアップを完了します。

2 プリンタの設定を行うコンピュータの準備

コンピュータへの TCP/IP プロトコルの組み込みとアドレス設定
TCP/IP プロトコルを組み込み(Windows Meは不要)、サブネットマスク・IP アドレス
を設定します。ルータのある環境では GW(ゲートウェイ)アドレスも設定します。

3 I/F カードへの IP アドレス設定

I/F カードの装着

本 I/F カードをプリンタに装着します。装着の方法については、本書およびプリンタ本体添付の取扱説明書を参照してください。

IP アドレスの設定

プリンタ(I/F カード)にも、固有の IP アドレスを設定します。

本書では、ネットワーク上の任意のコンピュータから、EpsonNet WinAssist EasySetup ユーティリティを使用して設定する手順を説明します。

2で設定したコンピュータを使用して設定します。

4 プリンタを利用するコンピュータの準備

コンピュータへの TCP/IP プロトコルの組み込みとアドレス設定

TCP/IP プロトコルを組み込み(Windows Meは不要)、サブネットマスク・IP アドレス
を設定します。ルータのある環境では GW(ゲートウェイ)アドレスも設定します。

EpsonNet Direct Print のインストール

Windows 95/98/Me から、TCP/IP を使用した直接印刷を可能にするユーティリティ
です。このユーティリティは、本 I/F カードに付属しています。

プリンタドライバのインストール

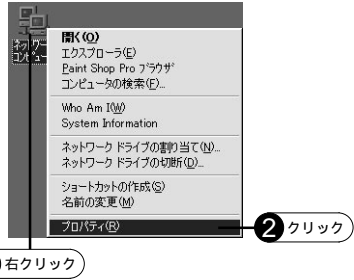
ワープロや表計算ソフトなどのアプリケーションソフトとプリンタ間で、データの橋渡しを
するソフトウェアです。プリンタドライバは、プリンタに付属のものをご利用ください。

コンピュータのTCP/IP 設定

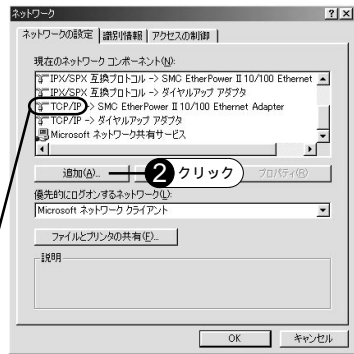
ご使用のコンピュータにTCP/IP プロトコルを組み込み、IP アドレスを設定します。各コンピュータとプリンタに割り振るIPアドレスを決めてから以下の操作を始めてください。IP アドレスがわからない場合は、下記のページをご覧ください。

👉「IP アドレスは何番に設定する?」19 ページ

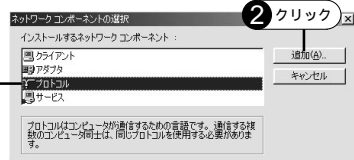
1 ネットワークの各種設定を行うための [ネットワーク] ダイアログを開きます。 [ネットワークコンピュータ] を右クリックして [プロパティ] をクリックします。Windows Me の場合は、 [マイ ネットワーク] を右クリックして [プロパティ] をクリックし、**4**に進みます。



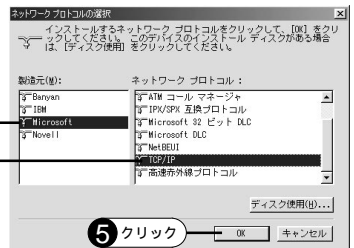
2 「現在のネットワークコンポーネント」の一覧に「TCP/IP」が表示されているか確認します。「TCP/IP」が表示されている場合は、**4**に進みます。「TCP/IP」が表示されていない場合は、追加 ボタンをクリックして**3**に進みます。「TCP/IP」に続く文字列は、ご利用のコンピュータによって異なります。



3 TCP/IP プロトコルを追加します。



4 TCP/IP プロトコルのインストールを選択します。



4

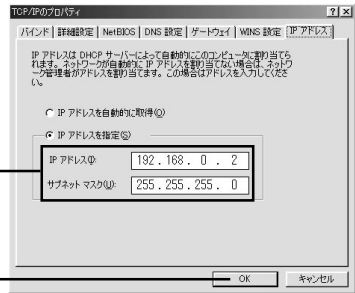
IP アドレスを設定します。
IP アドレスについては、以下のページを
参照してください。

👉「IP アドレスは何番に設定する？」
19 ページ



1 クリック

2 クリック



3 入力

4 クリック

5

設定が完了したらコンピュータを再起動します。

I/Fカードの取り付けと設定

I/Fカードをプリンタに装着して、IPアドレスを設定します。プリンタを印刷可能な状態にセットアップしてから以降の作業を行ってください。

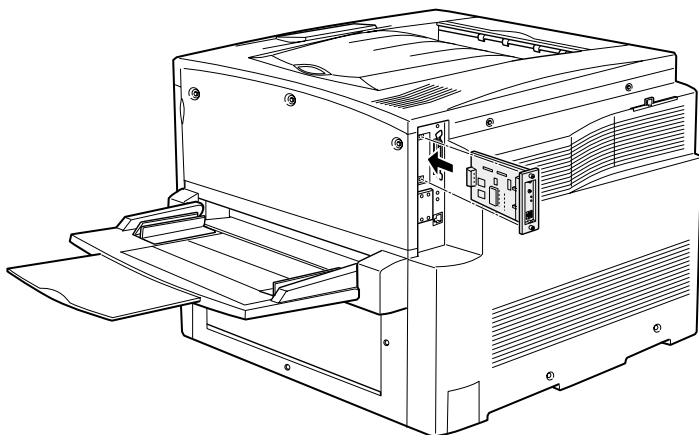
I/Fカードの取り付け

- 1 プリンタの電源をオフにします。
インクジェットプリンタをお使いの場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 オプションのI/Fスロットのコネクタカバーを取り外して、I/Fカードを装着します。
I/Fカードの取り付け方法はプリンタによって異なりますので、詳細はプリンタの取扱説明書をご覧ください。



本 I/Fカードの取り付け、取り外しをするときは、プリンタの電源をオフにしてください。また、インクジェットプリンタをお使いの場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグをコンセントから抜かないと、故障の原因になります。

プリンタのオプションインターフェイスカバーを外します。
I/Fカードをプリンタのオプションインターフェイススロットに装着し、ネジで固定します。



3

I/F カードを初期化します。

ステータスシート ボタンを押しながらプリンタの電源をオンにします。このボタンは20秒以上押し続けてください。

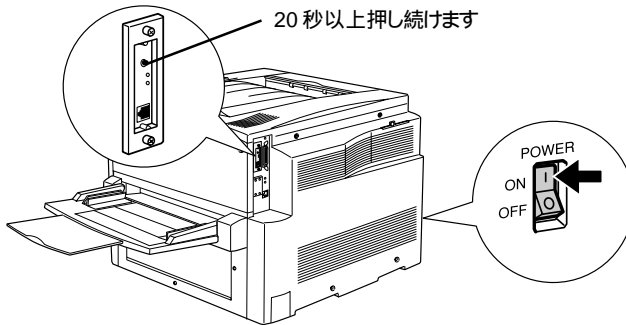
I/F カードの2つのランプが点灯したら、ボタンから指を離します。初期化作業中であることを示します。

ネットワークステータスシートの印刷が完了したら、プリンタの電源をオフにします。



ポイント

プリンタに新しくI/Fカードを取り付けたときは、必ず一度I/Fカードの初期化を行ってください。



4

Ethernet インターフェイスケーブルを接続します。

プリンタの電源がオフになっていることを確認して接続してください。

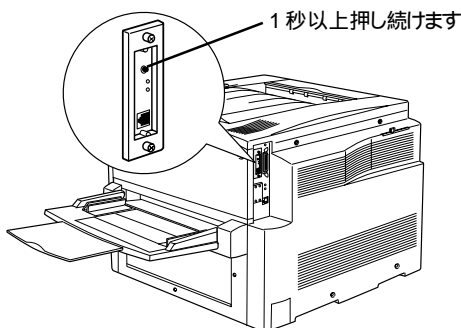


ポイント

- ネットワークケーブルは、市販のEthernetインターフェイスケーブルが必要です。ツイストペアケーブル(カテゴリー 5)を使用してください。
- 本 I/F カードの IP アドレスは、初期値にプライベートアドレス [192.168.192.168] が設定されています。お使いのネットワーク環境に、これと重複する IP アドレスがないことを確認してください。重複する IP アドレスがある場合は、重複している機器の電源をオフにしてください。
- 本製品は、クロスケーブルによるコンピュータとの直接接続には対応していません。コンピュータとI/Fカードとの間にHUBを介して、ストレートケーブルで接続した環境でお使いください。
- プリンタの電源をオンにした状態で、ケーブルの抜き差しを行わないでください。
- 10BASE-T/100BASE-TX のどちらでも接続できますが、大容量のデータを印刷する場合は、100BASE-TX の高速ネットワークをネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。

5 プリンタの電源をオンにします。

6 ネットワークステータスシートを印刷します。
I/Fカードのランプが赤く点灯していないことを確認してから、**ステータスシート** ボタンを1秒以上押し続けます。赤く点灯している場合は、消灯するまで少しお待ちください。
ネットワークステータスシートが印刷できたらプリンタへの取り付けは完了です。



プリンタの電源オン後、しばらくの間I/Fカード背面のランプが赤点灯 / 緑点灯になります(初期化動作中です)。

赤点灯 / 緑点灯になっている間は、**ステータスシート** ボタンを押さないでください。**ステータスシート** ボタンを押すと、I/Fカードが出荷時設定に戻ってしまいます。また、ネットワークステータスシートが正しく印刷されません。



I/Fカードを取り付けた後、通信動作(イニシャライズ)を開始するまで、プリンタの機種によっては時間がかかる場合があります。このため、プリンタの電源をオンにした直後に**ステータスシート** ボタンを押すと、I/Fカードの正しい状態が印刷されない場合があります(IPアドレスの項に(NONE)と印刷されるなど)。このような場合は、少し待ってから再度**ステータスシート** ボタンを押してください。

I/Fカードの設定

本I/Fカードに付属のユーティリティ「EpsonNet WinAssist EasySetup」を使用して、I/FカードにIPアドレスを設定します。



I/Fカードの設定を行うコンピュータは、設定するプリンタと同一セグメントのネットワーク上にあるコンピュータであればどのコンピュータでもかまいません。

1

本I/Fカードに付属のソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

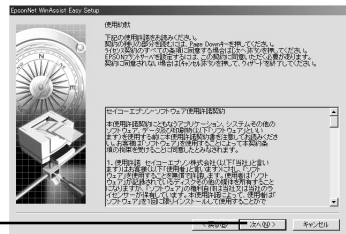
2

ユーティリティを起動します。
CD-ROM をセットすると自動的にメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ]内の[CD-ROM]のアイコンをダブルクリックしてください。



3

次へ ボタンをクリックします。



4

一覧から設定するプリンタを選択して、**次へ** ボタンをクリックします。プリンタが表示されない場合は、ケーブルが確実に接続されているか、プリンタの電源がオンになっているか確認してください。

① クリック

② クリック



ポイント

- 同機種のプリンタが複数台接続されている場合は、MACアドレスで判別します。MACアドレスは、ネットワークステータスシート 1 / 2 の <General Information> 項目に記載されています。
- [モデル名] が表示されず IP アドレスに [NONE] と表示される場合も設定は行えます。MAC アドレスで判別してください。

5

この画面が表示された場合は、[はい]を選択して、ご使用のプリンタの名称を入力してください。

① クリック

② クリック

③ 入力

④ クリック



- 6 TCP/IPプロトコルの使用とIPアドレスを設定します。
プリンタに割り振るIPアドレスを入力します。

1 クリック

2 クリック

3 設定

4 クリック



IPアドレスの取得方法は、[手動]を選択してください。[自動]を選択すると、プリンタの電源を入れるたびにI/FカードのIPアドレスが変更されるため、コンピュータ(プリンタドライバ)側で都度指定し直す必要があります。

- 7 内容を確認して設定情報を送信します。
設定には、しばらく時間がかかります。
最低3分以上は、プリンタの電源をオフにしないでください。

1 クリック



- 8 [完了]ボタンをクリックして、設定を終了します。
以上でI/Fカードへのアドレス設定は終了です。

1 クリック



印刷するコンピュータでの準備

印刷に必要なプリンタドライバやユーティリティをインストールして、プリンタを利用するコンピュータをセットアップします。

ユーティリティのインストール

Windows 95/98/Me には、TCP/IP を使用して印刷を実行するための機能がないため、添付の「EpsonNet DirectPrint」をインストールします。プリンタを使用するすべてのコンピュータにインストールしてください。



ポイント

「EpsonNet DirectPrint」をインストールすると [ネットワークコンピュータ] 内に [Epson_lpr] アイコンが作成されます。このアイコンをダブルクリックして開くとTCP/IP 印刷が可能なプリンタが表示されます。

1

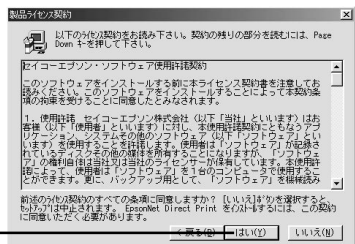
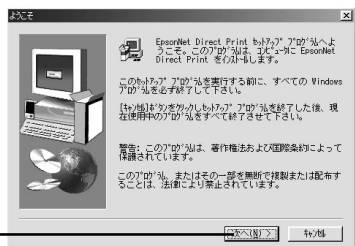
ソフトウェアCD-ROMのメニューを開き、「EpsonNet DirectPrint」のインストーラを起動します。

メニューは、ソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットするか、セットした状態で[マイコンピュータ]内の[CD-ROM] アイコンをダブルクリックすることで開きます。



2

画面の内容を確認しながら、インストールを進めます。

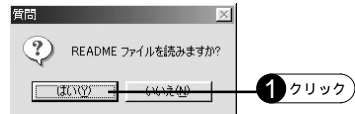




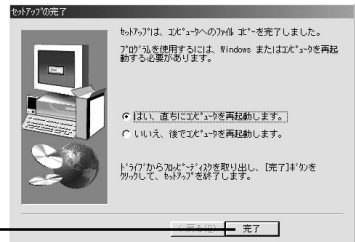
3 クリック

3

README の内容を確認してから、READMEを表示したアプリケーションソフトを終了させ、**完了** ボタンをクリックします。
コンピュータが再起動します。
コンピュータは、必ず再起動してください。再起動しないとネットワークプリンタに接続できません。



1 クリック



2 クリック



ポイント

「EpsonNet DirectPrint」の詳細については、取扱説明書(PDFマニュアル)をご覧ください。

プリンタドライバのインストール

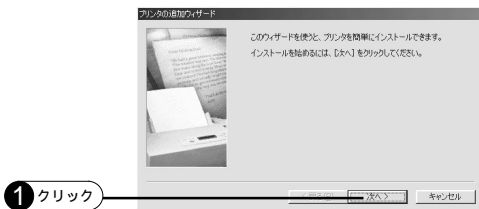
プリンタドライバは、プリンタに添付のものをご使用ください。

1 **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ [プリンタ] をクリックします。

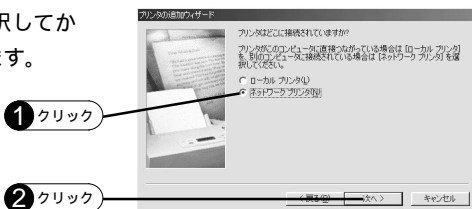
2 [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。



3 **次へ** ボタンをクリックします。

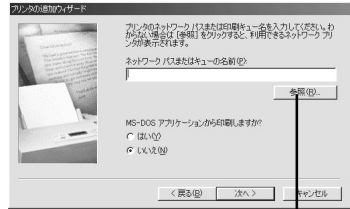


4 [ネットワークプリンタ] を選択してから、**次へ** ボタンをクリックします。



5

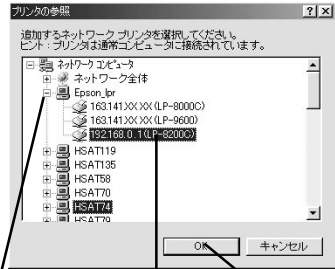
[Epson_lpr] 内にある接続するネットワークプリンタを選択します。
先ほどI/Fカードに設定したIPアドレスが表示されるプリンタを選択してください。



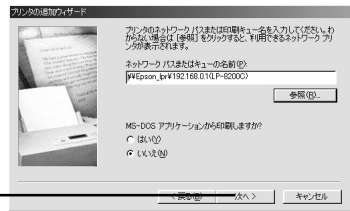
↓ ① クリック

ポイント

- [Epson_lpr]は「EpsonNet DirectPrint」をインストールすることで表示されます。
- 入力欄に以下の書式を半角文字で直接入力しても次の手順に進むことができます。
¥¥Epson_lpr¥¥IP アドレス



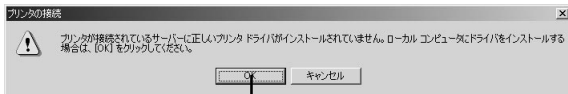
② [+] をクリック ③ クリック ④ クリック



⑤ クリック

6

[OK] ボタンをクリックします。



① クリック

7

[ディスク使用] ボタンをクリックします。
プリンタに同梱されているCD-ROM からプリンタドライバをインストールします。



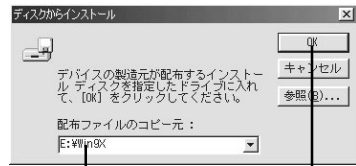
① クリック

8

プリンタに同梱されている CD-ROM をコンピュータにセットします。

9

プリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、**[OK]** ボタンをクリックします。ディレクトリ名については、プリンタ添付の取扱説明書を参照してください。



① 入力

② クリック

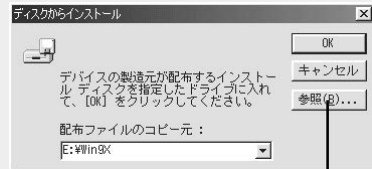
セット先ドライブ例	入力例
D: ドライブ	D:Win9X
E: ドライブ	E:Win9X
:	:



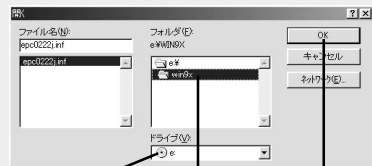
入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。

[参照] ボタンをクリックします。

[ドライブ] または [ファイルの場所] から [CD-ROM] のアイコンを選択し、入力例に記載されているご利用の OS フォルダを選択します。



① クリック



① 選択

② 選択

③ クリック

10

ご使用のプリンタ名をクリックして、**[次へ]** ボタンをクリックします。



① クリック

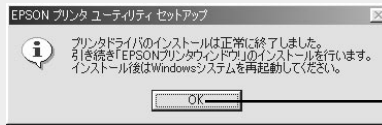
② クリック

11

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。



- ご利用の機種によっては、以下の画面が表示されます。OK ボタンをクリックすると、EPSON プリンタウィンドウ!3 のインストールが始まります。EPSON プリンタウィンドウ!3 は、コンピュータ上でプリンタの状態を確認するためのユーティリティです。



- 上の画面が表示されない場合で、EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールされる方は、以下の手順に従ってください。
プリンタに同梱されている CD-ROM をコンピュータにセットします。
下の画面が表示されたら「EPSON プリンタウィンドウ!3 のインストール」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

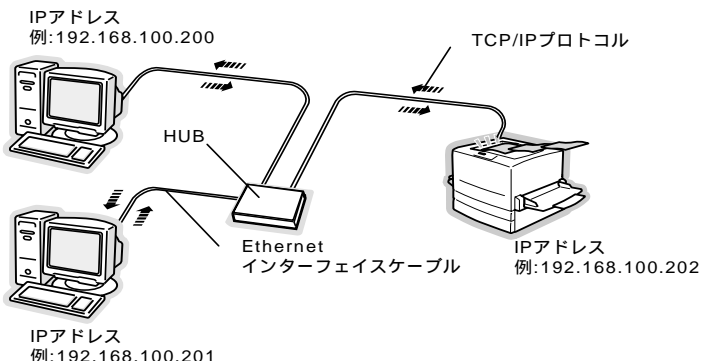


以上ですべてのセットアップが終了しました。

- 印刷の方法については、ご使用のプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- ネットワーク上の各種設定を行うためのユーティリティなどの詳細については、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書 (PDF マニュアル) をご覧ください。

ネットワーク共有に必要な環境と基礎知識

プリンタのネットワーク共有に必要なネットワーク環境について説明します。



Ethernet(イーサネット)インターフェイスケーブル

市販のEthernetインターフェイスケーブル(ストレートケーブル)を使用してください。Ethernetとはネットワークの規格のことで、ケーブルの接続の規格には10BASEと100BASEがあります。本I/Fカードは、10BASE-T(テンベースティー)、100BASE-TX(ヒャクベースティーエックス)に対応しています。本機をご利用の場合は、ツイストペアケーブル(カテゴリ-5)を使用してください。

HUB(ハブ)

Ethernetインターフェイスケーブルを接続するための集線装置です。ネットワーク上のコンピュータやプリンタはHUBを介して接続します。

TCP/IP(ティーシーピーアイピー)

ネットワークの通信にはさまざまな規約があり(これをプロトコルと言います)、TCP/IPはその中の一つです。インターネット上の通信で使用される、世界的な標準プロトコルです。ネットワーク上のすべてのコンピュータに組み込む必要があります。

IPアドレス(アイピーアドレス)

電話機1台につき1つの電話番号が必要であるように、コンピュータをネットワーク上で使用するためには、コンピュータ1台につき1つの識別子(アドレス)が必要です。この識別子のことをIPアドレスと言い、電話番号と同様に数字の羅列(例:192.168.192.168)で表されます。ネットワーク上のすべてのコンピュータやプリンタにアドレスを割りふる必要があります。

次ページでIPアドレスについて詳しく説明しています。

IPアドレスは何番に設定する？

複数のコンピュータでIPアドレスが重複すると、正常に通信できません。そのため、IPアドレスは世界的な機関で集中管理されています。外部接続（インターネット、電子メールなど）を行う場合には、日本ネットワークインフォメーションセンター：JPNIC(<http://www.nic.ad.jp/>)に申請して正式に取得する必要があります。ただし、外部のネットワークに接続しない閉じた環境では、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件のもとに、次の範囲のプライベートアドレスを使用できます。

プライベートアドレス	10.0.0.1 ~ 10.255.255.254
	172.16.0.1 ~ 172.31.255.254
	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254

IPアドレスの割り振り方

IPアドレスをネットワーク上のコンピュータに割り振る前に、「サブネットマスク」というものを理解しなければなりません。

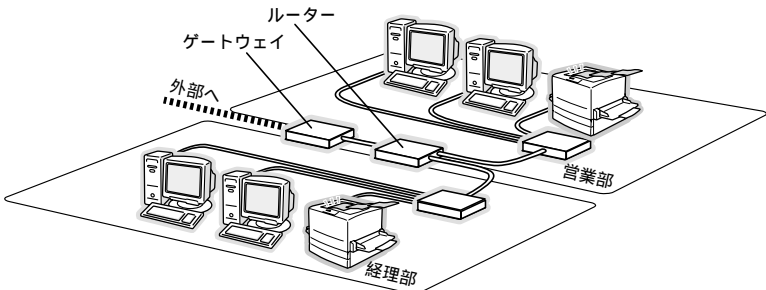
電話番号に市外局番があるように、IPアドレスにもエリアを示す仕組みがあります。このエリアは、概念的には会社や部門などで分け、物理的にはゲートウェイまたはルーターと呼ばれる中継器で分けます。



ポイント

ゲートウェイ・ルーターとは

同一プロトコルを使用した社内ネットワークで、部門間に設置する中継器をルーター、社内ネットワークと外部（インターネット）との間に設置する中継器をゲートウェイと考えてください。なお、ルーターによって分けられるエリアをセグメントと呼びます。



エリアを示す仕組みに利用されるのが、サブネットマスクです。サブネットマスクは、IPアドレスと同様、数字の羅列（例：255.255.255.0）で表されます。サブネットマスクは、IPアドレスに被せるマスクと考えてください。下表の例では、サブネットマスクの「255」にかかる部分がエリアのアドレス（これをネットワークアドレスと言います）、「0」にかかる部分のアドレスが各機器のアドレスになります。

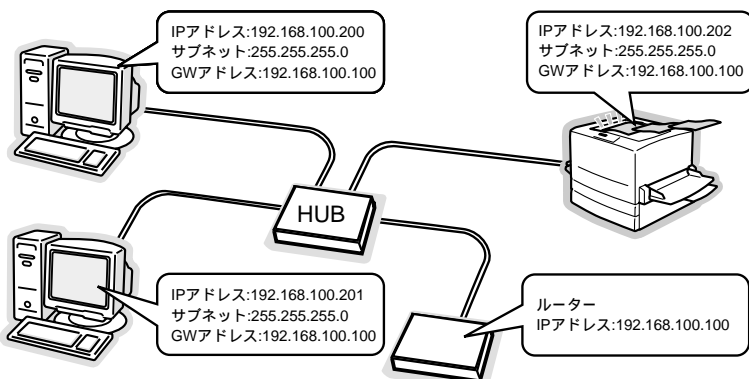
<例>

IPアドレス	192.168.100.	200
サブネットマスク	255.255.255.	0
	192.168.100がエリアのアドレス	200がエリア内の機器のアドレス

この後、プリンタを利用するコンピュータで、サブネットマスク・IPアドレス、必要に応じてゲートウェイアドレスを設定します。

IPアドレス	あるコンピュータは、192.168.100.200、他のPCには192.168.100.201、本I/Fカードには192.168.100.202のように、サブネットマスクの「0」にかかる部分の数値を変えて設定してください。
サブネットマスク	通常は、255.255.255.0に設定しておけば、問題ありません。プリンタを利用するすべてのコンピュータで同じ設定にしてください。
ゲートウェイ(GW)	ゲートウェイになるサーバやルーターのアドレスを設定します。ゲートウェイがない場合、設定は不要です。

<例>



困ったときは

- EpsonNet WinAssist の起動時に「ネットワークがインストールされていないため、EpsonNet WinAssist を使用することはできません」と表示される。

このメッセージは、コンピュータにTCP/IPが組み込まれていない場合に表示されます。

ボタンをクリックするとEpsonNet WinAssistが起動しますが、TCP/IPの設定はできません。お使いのコンピュータにTCP/IPを組み込み、IPアドレスの設定をしてください。

- EpsonNet WinAssist の [モデル名] に何も表示されず、[IP アドレス] に [NONE] と表示される

I/FカードのIPアドレスが初期値(192.168.192.168)のとき、[モデル名]と[IPアドレス]が表示されない場合がありますが、設定は行えます。I/FカードのMACアドレスを参照してIPアドレスの設定を行うと、正しいモデル名とIPアドレスが表示されるようになります。

- EpsonNet Direct Print を使って印刷した時に、ダイアルアップ接続ダイアログが表示される

ダイアルアップでインターネットに接続するように設定されていると、このメッセージが表示されることがあります。キャンセルするとその後は正常に印刷されますが、Windows 起動後の最初の印刷時には、毎回メッセージが表示されます。このメッセージが表示されないようにするには、LANを使用してインターネットに接続するように設定するか、手動でダイアルアップネットワークを起動してください。